

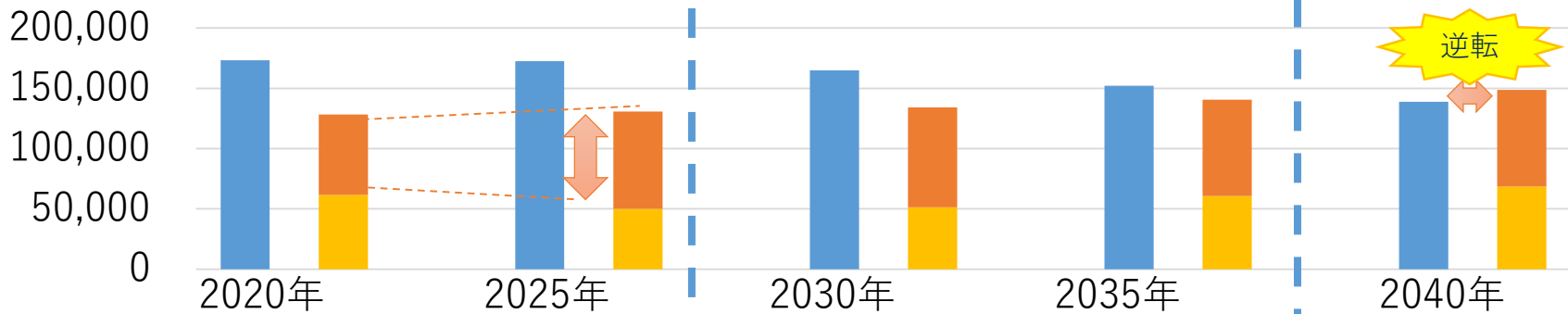
いきいき安心プランⅦまっど（案） （概要）

第9期松戸市高齢者保健福祉計画
第8期松戸市介護保険事業計画
（令和3年度 ～ 令和5年度）

40歳以上人口・認定者数の推計

40歳以上人口推計

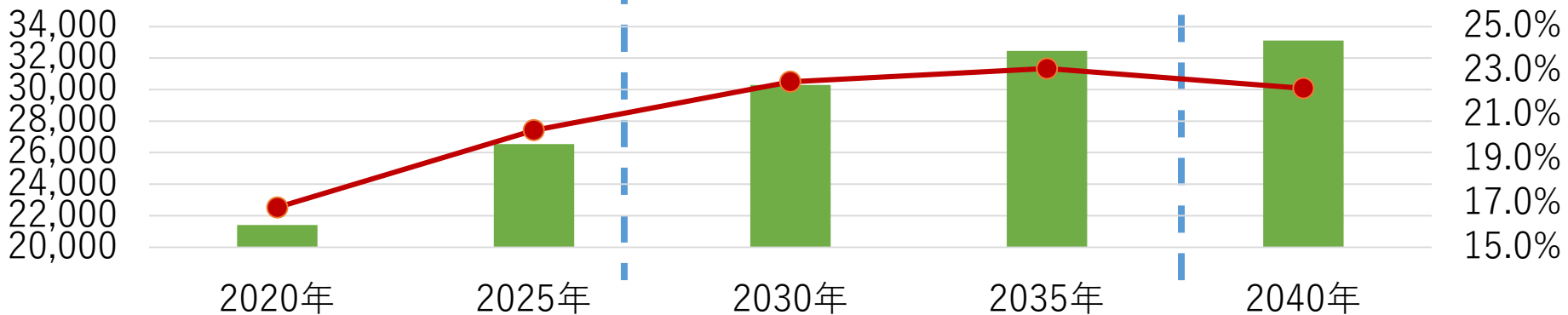
■ 2号被保険者 (40歳～64歳) ■ 1号被保険者「前期」 (65歳～74歳) ■ 1号被保険者「後期」 (75歳～)



2020年代

2030年代

2040年代



■ 認定者数 ● 認定率

認定者数・認定率 推計

※要介護認定者を見直しました

高齢者世帯の粗い推計

65歳以上の単身世帯や夫婦のみの世帯が増加していく。

		国勢調査結果		推 計				
		平成22年 2010	平成27年 2015	令和2年 2020	令和7年 2025	令和12年 2030	令和17年 2035	令和22年 2040
総世帯数		209,570	215,627	241,681	244,863	244,896	242,496	238,352
高齢者夫婦 世帯	世帯数	17,234	20,916	24,230	24,343	24,566	25,382	27,025
	総世帯数に占 める割合	8.2%	9.7%	10.0%	9.9%	10.0%	10.5%	11.3%
高齢者単身 世帯	世帯数	17,470	25,317	36,127	38,539	41,271	44,782	48,815
	総世帯数に占 める割合	8.3%	11.7%	14.9%	15.7%	16.9%	18.5%	20.5%

- ・ 高齢者夫婦世帯とは、夫婦とも65歳以上の世帯
- ・ 平成22年・27年は、国勢調査（各年10月1日現在）の結果
- ・ 令和2年は、介護保険システムから抽出（令和2年8月1日現在）したデータ（住民基本台帳ベース）を独自に集計したものであり、国勢調査等の統計とは集計方法が異なる。
総世帯数は松戸市字別世帯数人口表（令和2年7月末日現在）の実績を利用。
- ・ 令和7年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（都道府県別推計）」（2019年推計）を用いた粗い推計。

長期的
視野

2040年：団塊の世代ジュニアが75歳を迎える
『時代の変化に対応できる安定的で持続可能な社会』

中期的
視野



短期的
視野

2025年：団塊の世代が75歳を迎える
地域包括ケアシステムの実現

2021-2023年：いきいき安心プランⅦまつど

【基本理念】 『高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちづくり』

【計画ビジョン】 『高齢者の社会参加の促進と予防の推進』

計画 の柱	1.生涯現役社会・健康寿命の延伸	2.多世代型地域包括ケアの推進	3.介護サービスの適正な供給
	フレイル予防	地域包括ケアのシステムの深化・推進	多様な主体の確保
項目 重点			
施策の展開	1. 生涯現役社会の実現に向けた多様な就労・社会参加支援の促進	1. 地域共生社会に向けた参加と協働の推進による社会的支援の体制強化	1. 在宅介護サービスの充実と在宅医療・介護連携の推進
	2. 健康寿命の延伸に向けたフレイル予防の推進	2. 認知症への総合的な推進	2. 地域の実情に合わせた住まいの確保と施設整備
事業の見直し		3. 地域包括支援センターの機能強化	3. 介護人材の確保・定着及び資質向上に向けた取り組みの推進

事業利用者の減少に伴う見直し
ex.住宅貸付

類似事業の重複に伴う見直し
ex.配食サービス

事業目的の達成に伴う見直し
ex.家具転倒防止器具等取付費助成事業

利用対象者の増加に伴う見直し
ex.軽度生活援助

給付と負担の見直し等による制度の持続可能性を確保／保険者機能の強化等

今期計画及びアンケート調査から見えてくること

現状・前提	今期計画		アンケート調査		次期計画
将来推計	実績	課題	調査結果	必要な支援	計画の柱
<p>・さらなる高齢化の進展</p> <p>・介護認定者数の増加 (2040年代に向けて増加)</p> <p>・1号被保険者数が2号被保険者数と逆転する。 (2040年代)</p> <p>↓</p> <p>現状が続くと、需要（支えられる側）が増加し、供給（支える側）が減少する社会に向かっていく</p> <p>↓</p> <p>需要を逡減させ、供給を適正化する必要がある。</p> <p>↓</p> <p>理念・ビジョン</p>	<p>1. 住み慣れた地域で暮らし続けるための介護サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小多機は3圏域に整備されたが、空白地域がある。 ・定期巡回整備が確保できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適正配備 ・参入しやすい環境整備 	<p>住んでいる地域に愛着があると答えた人が多く、また、介護が必要になった場合に、特養等施設での介護を希望する人は1割であり、在宅での介護を望む声が多い。 ※②一般Q9(1)・②一般Q11(4)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅介護サービスの充実 ・介護サービスの周知と理解 	<p>1. 生涯現役社会・健康寿命の延伸</p>
<p>【基本理念】</p> <p>『高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちづくり』</p>	<p>2. 在宅医療・介護連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護連携支援センターを創設し、医師のアウトリーチや専門職の支援を受けられるようになった。 ・在宅医療に参入する医療機関を支援した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療を継続するための支援 ・意思決定支援や本人が望む看取りへの体制支援 	<p>医療介護連携について、事業所経営者・介護職員ともに連携が必要と感じるが、在宅医療・介護連携支援センターや主治医との連携がはかりづらいとの回答割合が高い。 ※⑦事業所Q3(3),(4),(5) ・⑧従事者Q3(1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職との連携による課題の把握と抽出 ・緊密な連携支援のための取り組み 	<p>2. 多世代型地域包括ケアの推進</p>
<p>【短期的】 (2040年を見据え、今期計画期間で目指す姿)</p> <p>『高齢者の社会参加の促進と予防の推進』</p>	<p>3. 介護予防・生活支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松戸プロジェクトにより住民の主体的な地域活動や社会参加を推進。 ・生活支援コーディネーターの配置をし、地域が抱える課題の把握、解決に向けた協議等を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとの多様な課題の継続的な対応 ・住民の主体的活動に向けた意識付け 	<p>スポーツや趣味関係のクラブやサークルへの参加割合は3割程度であった。また、町会等の3割が会館等活動する場所を持っていないとの回答であった。 ※②一般Q7(2)・⑩町会Q1(5)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・通いの場への場所の提供・参加促進 ・自主的活動へとつなげる仕組みづくり 	<p>3. 需給バランスを踏まえた介護資源の適正な配分</p>
<p>【長期的】 (2040年の目指す姿)</p> <p>『時代の変化に対応できる安定的で持続可能な社会』</p>	<p>4. 認知症対策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若年層を対象に認知症サポーター養成講座を実施した。 ・幅広い普及啓発と見守り活動を目的として、オレンジパトウォークを市内全15圏域に拡大した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施協力機関の増設 ・多世代を対象とした普及啓発活動の実施 ・認知症の人の社会参加・家族支援等の充実 	<p>認知症に関する認知症の対策について、いずれも知らないと答えた人は6割を超えており、施策の認知度が低い。 ※②一般Q10(6)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口及び認知症施策の周知 ・地域での見守り支援等の活動の推進 	<p>4</p>
	<p>5. 地域共生社会に向けた取り組みの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉相談機関連絡会を定期的に開催し多分野における相談機関の連携を推進。 ・福祉まるごと相談窓口を開設し、複合的な課題を抱える世帯にも対応。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の課題のさらなる複雑化・複合化 ・狭間のニーズへの対応が必要となっていく中での重層的支援体制の構築 	<p>福祉まるごと相談窓口の認知度が低く、困ったときに相談する相手がいないと答えた人が5割であった。 ※②一般Q8(5)・②一般Q13(1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談体制の整備・周知 ・早期の予防、アウトリーチ支援 	
	<p>6. 介護人材の確保・育成・定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標としていた計画期間中に整備開設した施設等（11か所）について必要な人材は確保できた。 ・訪問介護や夜勤を伴うサービスは人員の不足感が強い状況は継続している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な主体・人材の確保 ・さらなる供給力の向上のための参入と定着 	<p>介護事業所に対する調査では、正規職員の離職率が17.6%であり、運営上の課題を職員の確保と回答した施設が最も多く、職員のニーズを把握し定着を促す必要がある。 ※⑦事業所Q1(4),(27)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・介護業務の分類化 ・多様な人材の登用 ・ICTの活用 	

次期計画

計画の柱

1.生涯現役社会・健康寿命の延伸

重点施策

フレイル予防

数値目標

指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
前期高齢者の認定率 (%)			

施策の展開

1.生涯現役社会の実現に向けた多様な就労・社会参加支援の促進

KPI			
指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
シルバー人材センター就業実人数 (人)			
指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
介護支援ボランティア登録箇所数 (箇所)			

- (1) 生涯現役社会の実現に向けた就労支援の推進
- ①就労に関する説明会・再雇用活動セミナー開催による就労活動の推進
 - ②ハローワーク等との連携による就労支援の推進
 - ③シルバー人材センターを通じた就労支援の推進

- (2) 高齢者の方によるボランティア活動の支援と参加促進に向けた取り組み
- ①社会参加を通じて地域に貢献する「介護支援ボランティア」活動の支援と参加促進
 - ②自身の経験や知識・技能を生かした「プロボノ」型ボランティア活動の支援と促進
 - ③ボランティアセンター・地区社会福祉協議会の活動支援

- (3) 地域活動・地域交流を通じた生きがい・役割づくりの推進
- ①「**就労的活動支援コーディネーター**」による**就労的活動支援の実施**
 - ②「千葉県生涯大学校」や「まつど生涯学習大学講座」等を通じた生涯学習活動の推進
 - ③「はつらつクラブ（老人クラブ）」の運営・活動の支援

2.健康寿命の延伸に向けたフレイル予防の推進

KPI			
指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
事業対象者の維持・改善率 (%)			
指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
社会参加率 (%)			

- (1) 高齢者のフレイル予防の推進
- ①特定健康診査・特定保健指導の推進
 - ②後期高齢者の健康診査の実施
 - ③医療・介護データ分析による地域の健康課題の抽出と健康状態の把握
 - ④健康状態不明者と個別の健康課題がある高齢者へのアウトリーチによる個別の支援
 - ⑤**通いの場におけるフレイル予防の推進**
 - ⑥独居世帯等の孤立化対策の強化
 - ⑦**高齢者の歯科健診やオーラルフレイル予防の推進**
 - ⑧各種がん検診や感染症予防接種の実施
 - ⑨フレイル予防に関する普及啓発事業の推進

- (2) 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
- ①訪問型サービスの活性化
 - ②**通所型サービスの活性化**
 - ③**介護予防・日常生活支援総合事業対象者の弾力化に関する検討**

- (3) 都市型介護予防モデル「松戸プロジェクト」の推進
- ①「松戸プロジェクト」の支援と研究結果の活用
 - ②住民主体の通いの場「元気応援くらぶ」の推進

※赤文字の新規事業については、10ページに記載しています。

次期計画

計画の柱

2.多世代型地域包括ケアの推進

重点施策

地域包括ケアシステムの深化・推進

数値目標

指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
地域包括支援センター等への相談件数（件）			

施策の展開

1.地域共生社会に向けた参加と協働の推進による社会的支援の体制強化

KPI

指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
各種協力事業者数（箇所）			

指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
虐待通報先の認知度（一般高齢者アンケート調査）（%）			

- (1) 重層的な見守りネットワーク構築の推進
- ①事業者等との連携や協定による「松戸市高齢者等見守り活動」の普及啓発
 - ②多様な主体・方法による高齢者の見守り活動の推進
 - ③居場所への参加推進による孤立を生まない地域づくりの推進

- (2) 生活支援体制の整備
- ①生活支援コーディネーターのさらなる活動促進
 - ②日常生活支援の充実
 - ③訪問型元気応援サービスの実施
 - ④地域住民やボランティア等、地域の支え合いによる外出支援の推進

- (3) 安全・安心な生活環境の確保
- ①避難行動要支援者名簿を活用した避難支援体制の整備
 - ②避難生活発生時の感染症対策を含めた環境整備と支援体制の整備
 - ③地域と連携した防犯対策の実施
 - ④高齢者の方に対する交通安全対策の推進
 - ⑤感染症対策の推進
 - ⑥公共施設等のバリアフリー化の推進
 - ⑦松戸市交通バリアフリー基本構想に基づく公共交通機関等のバリアフリー化の推進

- (4) 権利擁護の推進と消費者被害の防止
- ①「松戸市虐待防止条例」施行に伴う虐待防止のさらなる推進
 - ②高齢者虐待防止対策の推進
 - ③成年後見制度の利用推進体制の充実
 - ④関係機関との連携による消費者被害の防止の推進

次期計画

計画の柱

2. 多世代型地域包括ケアの推進

重点施策

地域包括ケアシステムの深化・推進

施策の展開

2. 認知症への総合的な推進

KPI

指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
まつど認知症予防プロジェクト新規参加者数(人)			

- (1) 認知症に対する正しい理解の普及・社会的支援の推進
- ① 認知症に関する情報発信の推進
 - ② 「認知症ガイドブック」（松戸市版認知症ケアパス）の普及・活用
 - ③ 「認知症サポーター」「オレンジ声かけ隊」「オレンジ協力員」等の活動の充実
 - ④ 小中学生への認知症に関する理解の促進
 - ⑤ 認知症カフェ、サロンの取組みの推進
 - ⑥ 認知症講演会の実施
 - ⑦ 防災行政用無線を活用した徘徊高齢者探索による認知症の方の安全対策の実施

指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
認知症施策の認知度（一般高齢者アンケート調査）（%）			

- (2) 認知症予防の推進
- ① 認知症予防教室の開催
 - ② 「まつど認知症予防プロジェクト」（軽度認知症・ケアマネジメント事業）の推進
 - ③ 「認知症簡易チェックサイト」利用促進による認知症予防・早期把握の推進
 - ④ 認知症初期集中支援チーム（オレンジサポートチーム）による認知症が疑われる方や認知症の方及びその家族への支援の充実

- (3) 若年性認知症対策等、認知症に関する施策検討の推進
- ① 若年性認知症の人の居場所づくりや就労・社会参加の支援
 - ② **認知症の人の活躍の場の創出**
 - ③ 認知症の方やその家族を支援する認知症地域支援推進員等の活動支援・連携
 - ④ 認知症研究会における事例等の検討の推進

3. 地域包括支援センターの機能強化

KPI

指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
地域の予防活動等社会資源の新規立ち上げ支援団体数(箇所)			

- (1) 多分野対応のための包括相談支援体制の強化
- ① 地域共生社会の実現に向けた「基幹型地域包括支援センター」の機能強化
 - ② 地域共生社会の実現に向けた「地域包括支援センター」の機能強化

- (2) 事業評価を通じた地域包括支援センターの機能強化

- (3) **ICTを活用した地域包括支援センターの業務の推進**

指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
松戸市指定事業包括評価の平均点(点)			

次期計画

計画の柱

3.介護サービスの
適正な供給

重点施策

多様な主体の確保

数値目標

指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
施設等の整備に必要な介護従事者数(人)			

施策の展開

1.在宅介護サービスの充実と在宅医療・介護連携の推進

KPI			
指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
(看護)小規模多機能サービスの定員総数(人)			
指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
在宅医療に参加した医療機関数(箇所)			

- (1) 在宅介護サービスの整備・充実
- ①「小規模多機能型居宅介護」の整備
 - ②「看護小規模多機能型居宅介護」の整備
 - ③「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」の整備
 - ④「認知症対応型共同生活介護」（グループホーム）の整備

- (2) 家族介護支援事業の推進
- ①仕事と介護の両立支援のための環境整備
 - ②介護者のつどい・認知症カフェの推進
 - ③家族介護講座の開催等
 - ④介護用品支給事業の実施
 - ⑤家族介護慰労金支給事業の実施

- (3) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- ①入退院支援の促進
 - ②在宅医療・介護連携における情報共有の推進

- (4) 在宅医療・介護連携支援センターの機能強化
- ①在宅医療・介護連携に関する相談支援
 - ②アウトリーチ（訪問支援）等の支援
 - ③在宅医療提供体制の構築推進

2.地域の実情に合わせた住まいの確保と施設整備

KPI			
指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
特養新規入所者数(人)			
指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
サービス付高齢者住宅整備戸数(戸)			

- (1) 地域の実情に合わせた高齢者向け住まいの確保
- ①多様化する高齢者向け住まいにおける需給状況の把握
 - ②高齢者向け住まいにおける介護サービス提供体制の検証
 - ③ケアハウス・養護老人ホームの運営
 - ④公的高齢者住宅の供給
 - ⑤高齢者向け住まいに関する情報の提供

- (2) 住宅環境の整備
- ①高齢者住宅改修資金助成事業の実施
 - ②シルバーハウジング入居者への支援
 - ③「空き家」の活用等の検討

- (3) 地域の実情に合わせた施設・居住系サービスの整備
- ①特別養護老人ホームの整備の検討
 - ②介護老人保健施設の整備の検討
 - ③介護医療院の整備の検討
 - ④特定施設入居者生活介護の整備の検討

計画の柱

3.介護サービスの
適正な供給

重点施策

多様な主体の確保

施策の展開

3.介護人材の確保・定着及び資質向上に向けた取り組みの推進

KPI

指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
介護人材育成事業利用者数 (人)			
指標	目標値		
	R3年度	R4年度	R5年度
「介護助手」採用事業者数 (箇所)			

- (1) 介護人材の確保
- ①市内事業者のマッチング事業（合同就職相談会）の支援
 - ②介護人材育成事業を通じた未経験者の参入促進
 - ③新たな人材の参入促進
 - ④潜在介護職員の復帰促進
 - ⑤外国人介護人材の活用支援

- (2) 介護人材定着のための取り組み支援と資質向上支援
- ①感染症対策を含めた労働環境改善支援
 - ②処遇改善取り組み支援
 - ③介護人材スキルアップ支援

- (3) 介護現場の革新による好循環の実現
- ①介護事務の標準化・簡略化支援・シェアリング・ワークの検討
 - ②介護記録等ICT導入支援
 - ③介護センサー（ロボット）導入支援
 - ④オンライン会議による事業者間会議の効率化
 - ⑤介護のイメージアップ促進

- (4) 介護サービスの質の確保・向上
- ①経営セミナーの実施
 - ②居宅介護支援事業者対象研修会の実施
 - ③介護相談員の派遣

「いきいき安心プランⅦまつど」新規事業について

新規事業

節	項	目	番号	事業名	内容
1	1	3	①	「就労的活動支援コーディネーター」による就労的活動支援の実施	高齢者の社会参加を促進するため、就労的活動の場を提供できる民間企業・団体等と、高齢者個人の特性にあった活動をマッチングする就労的活動支援コーディネーターを配置します。
1	2	1	⑤	通いの場におけるフレイル予防の推進	専門職が通いの場等に出向き、フレイル予防の講話とあわせて体力測定とチェック票による確認でフレイル予防についての気づきを促し、運動・食事・口腔機能向上のためのアドバイスを行います。必要に応じて個別支援に繋がります。
1	2	1	⑦	高齢者の歯科健診やオーラルフレイル予防の推進	口腔内の疾患や、歯や口の働きの衰えである「オーラルフレイル」から栄養状態の悪化となり、筋力の低下を招くことで介護が必要となることを予防することを目的に、松戸歯科医師会と連携して高齢者の歯科健診受診の推進を図ります。
1	2	2	②	通所型サービスB（住民主体による支援）	事業対象者や要支援の方が地域とのつながりを継続できるサービスを充実させるため、住民主体の通いの場を通所型サービスBに移行するための体制整備を検討します。
1	2	2	③	介護予防・日常生活支援総合事業対象者の弾力化に関する検討	要支援者等に利用が限定されている介護予防・日常生活支援総合事業について、地域とのつながりを継続する観点から、要介護認定を受けている場合もサービスを利用できる体制を検討します。
2	2	3	②	認知症の人の活躍の場の創出	認知症になっても周りの人に支えられるだけでなく、本人が希望を持ち、力を活かしていくことで、住み慣れた地域の中で尊厳が守られ自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症の人が集まって話せる場や、社会の中で活躍できる場を創出していきます。
2	3	3		ICTを活用した地域包括支援センターの業務の推進	地域ケア会議やセンター長会議等において、積極的にICTを活用し、業務の簡素化・効率化について検討していきます。
3	3	2	①	感染症対策を含めた労働環境改善支援	エッセンシャルワーカーである介護従事者が働きやすい環境整備を進め、新型コロナウイルス感染症対策を中心として、介護現場での感染症の蔓延や集団感染の防止を図るため、継続して感染症防止対策を構築するための総合的な支援を実施します。
3	3	3	②	家族記録等ICT導入支援	ICT化の遅れている介護記録について導入する事業所への補助を創設します。